

ひゃっかじてん
「百科事典」とよばれる天才少年
ロイ・ブラウンが町の事件をか
いかいけつ!

とくしゅう
☆特集☆

大人から小学生、ブタ・ねず
み・クモまでいろいろな名探偵
たち。君は誰にいらいます?



少年探偵ブラウン

ドナルド・ソボル/作 花輪かんじ/訳
桜井誠/絵 借成社(2-ソ)

めいたんてい
名探偵と言えばこの人、ホームズ。
じょしゅ
助手のワトソンとともにロンドンで起
こる難事件にいでむ。



緋色の研究
(シャーロック・ホームズ全集 1)
コナン・ドイル/著
各務三郎/訳
借成社(2-D)



シャーロック・ホームズ
まだらのひも
コナン・ドイル/作
林克己/訳
岩波書店(2-D)



ベイジル
ねずみの国のシャーロック・
ホームズ
イブ・タイタス/作
ポール・ガルドン/絵
晴海耕平/訳
童話館出版(2-タ)

あのホームズから
探偵のわざを学んだ ねずみのベイジル。
彼が住むベーカリー街でふたごゆうかい
じけん
事件がおこります。ベイジルと助手のドー
ン博士はひれつな犯人を追いつめること
ができるでしょうか。

町の平和を守るため、
おやぶんの
いとこのわざが
さえわたる。



くものすおやぶんとりものちよう
秋山 あゆ子/さく
福音館書店 (EA ア)
☆シリーズに
「くものすおやぶんほとけのさばき」があります。

たすけて！名探偵

ある朝ゆうびんうけの中に、
はみがきがいっていった。だれの
いたずら？ たんたは虫めがねで
「たんてい」をはじめます。



たんたのたんてい

中川李枝子/著
山脇百合子/え
学研(1-ナ)

☆シリーズに
『たんたのたんけん』が
あります。

博物館の絵が切り取られた。
ていねいにしょうこを
あつめてたどりついた
答えは…?



ミステリー
おいしい博物館盗難事件
アーサー・ガイサート/作
久美沙織/訳
BL出版 (EA ガ)



クローディアの秘密
E.L.カニグズバーグ/作
松永ふみ子/訳 岩波書店 (2-カ)

弟とともに美術館に「美しい家
出」をしたクローディア。そこ
にある天使の像が本物かどう
か調べることとなります。

このほんだいすき

●キュッパのはくぶつかん

オーシル・カンスタ・ヨンセン／さく
ひだにれいこ／やく 福音館書店
まるたのキュッパは、いろいろな物をあつめてはくぶつかんにしています。おもしろい物をあつめて、てんじしています。わたしはほんとうにあつたらいつてみてみたいなど思いました。

中澤ひなた (アビスタ本館)

●ねえ、どれがいい?

ジョン・バーニング／さく
まつかわまゆみ／やく 評論社
本を読んだ人に、ねえどれがいい?ときいているみたいで、子どもがとも楽しめる本だなくと思いました。いろいろなしつもんがあるから、自分はこんなことしてみたい!と思つたらとてもワクワクするな~と思ひました。

モトハシマホ (アビスタ本館)

●ちいさなしろうくまんのおはなし

ドロシー・シエリル／作
湯沢朱実／訳 こぐま社
こぐまくんが、おかあさんとおとうさんとおねえちゃんとおにいちゃんにあえてよめかつた。めっちゃたのしかったです。

なかがわあやか (アビスタ本館)

●ポリーとはらぺこオオカミ

キャサリン・ストー／作
掛川恭子／訳 岩波書店
なんかいもなんかいも、おおかみがポリーにだまされていたところがおもしろかったです。あと、ポリーがつかまった時、おおかみはつぎに、自分の家にポリーをつかまえておいて、そしてさいごに自分からだまされてにがしたところが、2つ目におもしろかったです。

おのえしおり (アビスタ本館)



●わたしの妹は耳がきこえません

ジーン・W・ピーターソン／作
デボラ・レイ／絵 土井美代子／訳 偕成社
おねえちゃんは妹が大好きです。とても仲がいいです。一日ずーっといっしょにいます。耳がきこえなくても、おねえちゃんはいつも妹の味方です。妹は耳がきこえないから、でんわの音だつて分かりません。とってもあいじょうがある妹とおねえちゃんですね。せひよんでみて下さい。

菅野友希乃 (アビスタ本館)

~~としょかんの人がすきな本~~

『わたしのこねこ』

(澤口たまみ／文 あずみ虫／絵 福音館書店 EAア)



小さなクロネコがわたしのうちにきた。名前は「くろ」。うちにはもう一びき、レオという名前のとしとったねこがいるのだけれど、くろはレオとはずいぶん^{ようす}様子がちがう。ピクピクしているし、ものかげを歩き回って、あまりそばに来てくれない。でもあるとき、くろがわたしの指^{ゆび}に鼻先^{はなさき}をコツンとくっつけてきた。ねこの「あいさつ」なんだって。これからもっとなかよくなれるかな。

(アビスタ本館 ほんどうあかえ)

「このほんだいすき」ほしゅう中! 本のかんそうをかいて出してね。まっています!

「このほんだいすきは、お名前と受け取り館をのせています」

●ついでついでついで

齊藤洋／作 奥江幸子／絵 偕成社

「ついでついでついで」の中でも一番わかったのは、「てんじょうからこんばんは」です。こわかったけど、またよみたいなと思いました。今度は「ついでついでついで」をよんでみたいです。とてもかわかったです。

内田咲妃（アビスタ本館）

●きよだいなきよだいな

長谷川摂子／作 降矢なな／絵 福音館書店

いろいろな物がきよだいになっておもしろい！一番おもしろかったページは、20〜23ページです。理由は、きよだいなももから、いっぱいのももたろうがでてきたからおもしろかったです。この本は、ようち園のとき、先生に読んでもらっておもしろかったので、この本大すきとおもいました。

わかもつばさ（アビスタ本館）

●みんなのぶなのき

きたむらえり／さく・え 福音館書店

ビーバーのはで木がきれることにびっくりしました。おおかみとはいろくまがけんかをしてたのに「みんなのぶなの木」という本になったからびっくりした。

ひらたななみ（湖北台分館）

●なぞなぞのすきな女の子

松岡享子／さく 大社玲子／え 学研

女の子がなぞなぞをおおかみにだして、たべられないようにするのがおもしろいと思いました。さいごの、おおかみが家まできて女の子が答えをいって、すぐにまごをしめるところもおもしろかったです。

せき田さな（湖北台分館）

●こんとあき

林明子／さく 福音館書店

やさしいこんだなと思いました。おべんとうをかうのとか、こんはいろいろなことができてすこいなとおもいました。

園田晴き（湖北台分館）

●きつねのおきやくわま

あまんきみこ／ぶん 二俣英五郎／え サンリード

きつねはさいしょ、ひよこたちを食べようとしていただけなのに、さいごにオオカミがきたときは、自分の命をかけてたたかっていたのが、かっこよかったです！

わたうしゅんのすけ（湖北台分館）

●そらめくんのベッド

なかやみわ／さく・え 福音館書店

そらめくんのベッドがふわふわできもちよさそうだった！

やはぎゆな（布佐分館）

●すてきなルーちゃん

たかどのほうこ／作・絵 偕成社

ルーちゃんがいろいろな女の子のお話をしていて、なんだかよんでいるのが楽しくなりました。あと、とってもおもしろくて、ねるときも、もっとよんでみたいとおもいました。またよみたいです。

鈴木そよ（布佐分館）

●アレクサンダーとぜんまいねずみ

レオ・レオニ／作 谷川俊太郎／訳 好学社

学校のきようかしよとおなじ文しようでしたが、いろはすくきれいにぬられていたので、きれいだな、とおもいました。これからもよみつづけたいです。

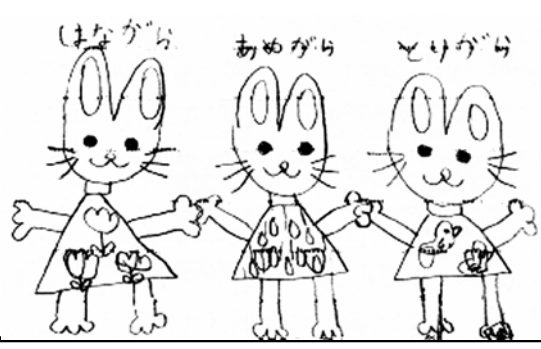
みやかわゆい（布佐分館）

●わたしのワンピース

にしまさかやこ
／えとぶん
こぐま社

いろんなもようになつてきれいだとおもった。

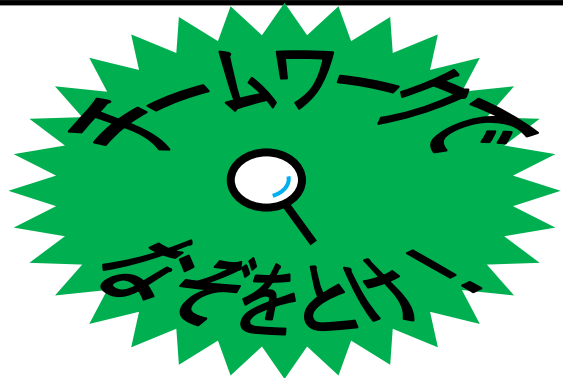
おおつかれいな
（布佐分館）





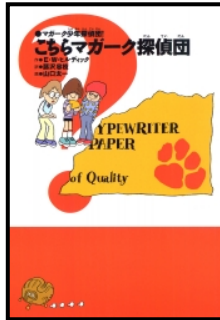
きみもくろて団といっしょに事件にちょうせん。絵の中にかくされたヒントを見のがすな。

くろて団は名探偵
ハンス・ユルゲン・プレス／作
大社玲子／訳 岩波書店 (2-ブ)



ひらめきのマガーク、冷静なジョーイ、おてんばワンダ、鼻がきくウィリーが探偵団を作った。それぞれ特技を生かして大人顔負けの大かつやく！

こちらマガーク探偵団
E.W.ヒルディック／作
落沢忠枝／訳 山口太一／画 あかね書房 (2-七)



一人旅の途中で山高帽の紳士にお金をとられてしまったエーミール。旅先で出会った子どもたちと力を合わせて立ち向かいます。

エーミールと探偵たち
エーリヒ・ケストナー／作
池田香代子／訳 岩波書店 (2-ケ)



探偵にあこがれるカッレくん。エイナルおじさんのあやしい行動を追ううちに、おじさんがどろぼうだと気づきます。

名探偵カッレくん
アストリッド・リンドグリーン／作
尾崎義／訳 岩波書店 (2-リ)



友だちの家の犬小屋がぬすまれた。犯人の目的は？「夏休みだけ探偵団」の捜査は思わぬ方向に。

二丁目の犬小屋盗難事件
新庄節美／作 大庭賢哉／絵
日本標準 (1-シ)

まだまだあるよ。
たんてい
シリーズ。

わるものスチンカーを追いかけて名馬キャリコとハンクのコンビがかけぬける。



名馬キャリコ
バージニア・リー・バートン
／え・ぶん
せたていじ／やく
岩波書店 (EAバ、BEAバ)

シリーズ名	たんていの名前	ないよう
「ぼくはめいたんてい」シリーズ マージョリ・W・ジャマツ／作 (2-シ)	ネート	ホットケーキがすき。あいぼうの犬スラッジとともに、クールに事件にいどむ。
「お江戸の百太郎」シリーズ 那須正幹／作 (1-ナ)	おかの 岡っ引き千次 息子の百太郎	しっかり者の百太郎が、たよりないお父さんの千次を助けて事件かいつ！
「ムジナ探偵局」シリーズ 富安陽子／作 (1-ト)	ムジナ探偵と 小学生の源治	へんてこ横丁のとぼけたムジナ探偵のもとには、やっぱりヘンテコな事件が集まってきて…？

へんしゅうこうき



「ケシゴムが見つからない！」「だれかがおやつを食べてしまった！」。きみのまわりにも小さな事件がおこるかもしれない。そんなときは探偵たちのまねをして、よーくまわりを見てみよう。思わぬはっけんがあるかもしれないね。

